

国見ヶ丘・吉成・南吉成 地域の魅力再発見



※街のあちこちに昔の歴史を探る手がかりが…
マンホールから宮城町時代の名残が伺えます

【背景やねらい】

- 吉成地域は80年代から宅地造成化が進み、90年代に入ると商業化が一気に加速しました。以前からこの地域にお住いの方たちはどのような思いでこの変遷を見守ってきたのでしょうか。当時の面影を残す貴重な資源を知り、見守り、そして広めていくそんな目的で本事業を企画しました。
- 本事業は学習を継続する中で、自分達の住んでいる街の郷土愛を醸成し、学習意欲を喚起するねらいもあります。複数年でじっくり取り組み、地域に活動の成果を報告する機会を設けることで、地域ぐるみで街の活性化を図ります。

【成果や効果】

- 自主ボランティア団体「くよみ郷土研究会」を立ち上げ、精力的に地域資源の調査・整備に励んでいます。
- 定期的に「くよみ通信」を発行し、活動内容の報告・自主事業などを広報し、積極的に地域と交流を図ります。
- 本事業を通して、仙台青陵中等教育学校の保護者会の有志と連携して活動に取り組んでいます。



【事業参加者の声】

- 自分達の住む街にこんな魅力的な資源が沢山あることを知って感動しました。
- 成果発表の機会を持てたことで、今後の活動のヒントを頂きました。
- 街の魅力をもっと伝えていきたいと思えます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs は 2030 年に向けて世界が合意した
「持続可能な開発目標」です。

